

●がん予防（奈良県たばこ対策推進委員会）

めざす姿	<p>■最終目標 がん予防に関する正しい知識にもとづいたがん予防に取り組み、がんの罹患が減少している。</p> <p>■中間目標 県民にがんのリスクを情報提供し、がんの有効な予防法について実践できる支援体制及び環境整備ができています。</p>
個別施策	<p>・たばこ対策の充実</p> <p>令和元年8月22日（木）、令和2年2月20日（木）</p>
令和元年度 取組	<p>1. 禁煙支援体制整備事業</p> <p>1) 禁煙支援ツールの提供（随時）</p> <p>2) 専門職対象研修会（R2.1.9 奈良県薬業会館）</p> <p>3) 禁煙支援協力薬局の登録・普及</p> <p>2. たばこ対策市町村定着促進事業</p> <p>保健所は、世界禁煙デーの機会や市町村の既存事業を通じて、たばこ対策事業が市町村の定着事業となるよう、市町村の現状を分析・評価し、禁煙支援の充実に向けた市町村支援を強化する。</p> <p>3. 未成年者喫煙防止対策事業</p> <p>1) 未成年者禁煙支援相談窓口の設置</p> <p>2) 学校での喫煙防止対策研修会(R2.1.27 奈良県教育研究所)</p> <p>4. 受動喫煙防止対策普及啓発事業</p> <p>健康増進法の一部改正（受動喫煙防止対策）について、県民や施設管理者等に対し、法律の周知・啓発を徹底する。</p> <p>1) 受動喫煙防止対策実施方針の策定</p> <p>2) 普及啓発</p> <p>受動喫煙防止に関するリーフレットの印刷、配布。団体関係者、事業所等への説明会の実施等</p> <p>3) 令和元年度県・市町村の本庁舎・議会棟・公用車の禁煙実施状況(受動喫煙防止対策)調査</p> <p>新5. 受動喫煙防止対策相談支援事業</p> <p>受動喫煙防止対策に関して、各保健所に相談窓口を設置し、情報提供及び助言・指導を行う。</p>
令和2年度 計画（案）	<p>1. 禁煙支援体制整備事業</p> <p>1) 禁煙支援ツールの提供（随時）</p> <p>2) 専門職対象研修会</p> <p>3) 禁煙支援協力薬局の登録・普及</p> <p>2. たばこ対策市町村定着促進事業</p> <p>保健所は、世界禁煙デーの機会や市町村の既存事業を通じて、たばこ対策事業が市町村の定着事業となるよう、市町村の現状を分析・評価し、禁煙支援の充実に向けた市町村支援を強化する。</p> <p>3. 未成年者喫煙防止対策事業</p> <p>1) 未成年者禁煙支援相談窓口の設置</p> <p>2) 学校での喫煙防止対策研修会</p> <p>4. 受動喫煙防止対策普及啓発事業</p> <p>健康増進法の一部改正（受動喫煙防止対策）について、県民や施設管理者等に対し、法律の周知・啓発を徹底する。</p> <p>1) 受動喫煙防止対策実施方針の策定</p> <p>2) 普及啓発</p> <p>受動喫煙防止に関するリーフレットの印刷、配布。団体関係者、事業所等への説明会の実施等</p> <p>3) 令和元年度県・市町村の本庁舎・議会棟・公用車の禁煙実施状況(受動喫煙防止対策)調査</p> <p>5. 受動喫煙防止対策相談支援事業</p> <p>受動喫煙防止対策に関して、各保健所に相談窓口を設置し、情報提供及び助言・指導を行う。</p>

第3期奈良県がん対策推進計画 目標の進捗状況について



1. がん予防・がんの早期発見 (1) がん予防

分野	分野別目標		指標	基準値	H30年度	R元年度	目標値	出典
	目標	指標						
1 がん予防・がんの早期発見								
(1) がん予防								
最終目標	がん罹患率減少	がん罹患率(全部位)【年齢調整罹患率(人口10万対)】	過去1年間にがん検診を受診した人の割合	367.3 (H25)	385.7 (H27)	408.3 (H28)	減少 (12年連続順)	がん登録(奈良県)
	がんに関する正しい知識を持っている	・胃がん ・肺がん ・乳がん ・子宮がん	成人の喫煙率	36.2% 39.0% 38.5% 40.3% 38.3%	-	-	50%	国民生活基礎調査(厚生労働省)
中間目標	禁煙希望者が禁煙できている	受動喫煙にあう人の割合	禁煙ツールの活用数	12.2% (H28)	120.9% (H29)	11.9% (H30)	9.9%	なら健康長寿基礎調査(奈良県)
	県民が望まない受動喫煙にあわない	・行政機関 ・医療機関 ・職場 ・家庭 ・飲食店	普及啓発の実施市町村数	12.8% 7.9% 40.1% 14.0% 49.4%	8.9% 7.2% 34.0% 10.0% 43.3%	8.3% 6.4% 33.1% 8.2% 42.9%	0% 0% 12.4% 2.6% 14.3%	なら健康長寿基礎調査(奈良県)
施策目標	たばこ対策の充実	禁煙リーフレットの活用数	18/39 (H28)	29/39 (H30)	増加	奈良県調べ		
		禁煙支援協力薬局数	196機関 (H28)	271機関 (H30)	増加	奈良県調べ		
		スバイフレットの活用市町村数	56機関 (H28)	92機関 (H30)	増加	奈良県調べ		
		喫煙防止教育の参加人数	4/39 (H28)	3/39 (H30)	増加	奈良県調べ		
		敷地内・建物内禁煙の実施市町村数	40人 (H29)	未実施	増加	奈良県調べ		
		敷地内・建物内禁煙 ・敷地内禁煙 ・建物内禁煙	2/39 37/39 (H28)	3/39 36/39 (H30)	6/39 33/39 (R1)	敷地内禁煙 39/39	奈良県調べ	
		受動喫煙防止対策にかかわる説明会の参加人数	H30に 把握予定	340人 (H30)	952人 (R1)	増加	奈良県調べ	

令和元年度たばこ対策の取り組み概要

1. 禁煙支援体制整備事業

1) 禁煙支援ツールの提供

①禁煙支援リーフレット

禁煙を希望する人が禁煙できるような支援するためのツールとして、平成26年度にリーフレットを作成。市町村や医療機関等の関係機関へ配布し、禁煙支援している。

【市町村】普及啓発のイベントや市町村の特定健診やがん検診等で配布

令和元年度 調査中

参考：平成27年度	13市町村
平成28年度	18市町村
平成29年度	30市町村
平成30年度	29市町村



【医療機関等】診療や薬局窓口での対応時に配布

平成28年度～令和元年度 のべ307機関

②奈良県インターネット禁煙マラソン

参考：平成29年度 8名、平成30年度 1名、令和元年度 7名

③ホームページ等を活用した禁煙支援ツールの情報提供

2) 禁煙支援アドバイザー研修会

日時：令和2年1月9日 参加者 101名（薬剤師93名、保健師等8名）

場所：奈良県薬業会館

講師：高橋 裕子先生（めぐみクリニック）

内容：講演「禁煙支援基礎から最新知識まで」とグループワーク（事例検討）等



3) 禁煙支援協力薬局の設置・普及

登録薬局数：93箇所（H31.5現在）（参考：平成29年度末83箇所）

相談実績：平成30年度 7薬局 135名（参考：平成29年度11薬局 99名）

2. たばこ対策市町村定着支援事業

1) 市町村へのたばこ対策支援

市町村が地域全体で継続的にたばこ対策の充実に取り組むことができるよう、支援を実施する。

①禁煙、受動喫煙防止の普及啓発（世界禁煙デー）

実施日時	場所	実施機関
5月31日（金） 14：00～16：30	天理駅前広場コフロン （天理市川原城町803）	郡山保健所 天理市 天理市生活改善推進員協議会
5月31日（金） 9：00～12：00	河合町保健センター （河合町池部1丁目2番9号）	中和保健所 河合町
5月31日（金） 15：00～16：30	ライフ大淀店 （吉野郡大淀町土田243-1）	吉野保健所 大淀町 下市町 吉野保健所たばこ対策推進連絡会

*5月30日～6月6日 県庁内に啓発ディスプレイ、チラシを設置



2) 市町村たばこ対策分析評価（女性のための禁煙スタートアップ講習会）

喫煙率低下と禁煙支援体制の充実を図るため、市町村が継続したたばこ対策事業を実施できるよう保健所が市町村に対して助言等の支援を行う。また、効果的な禁煙支援の取組を行うことを目的に保健所が市町村に対して技術的支援を行う。

<女性のための禁煙スタートアップ講習会 実績>

実施日時	内容	実施機関
6月20日（木） 21日（金） 13：30～16：30	天理市商工会実施の健診時に普及啓発と禁煙相談を実施。 （延べ472名）	郡山保健所 天理市
11月3日（日） 9：00～15：00	山添村「2019ふれあいまつり」で普及系圧と禁煙相談等を実施。（延べ408名）	郡山保健所 山添村
2月1日（土） 13：30～15：30	広陵町にて禁煙の講演会、医師による個別相談等を実施。（40名）	中和保健所 広陵町
6月15日（土） 11：00～11：45	大淀町の保育園の保護者参観の機会に寸劇やCOPD体験等を実施。（46名）	吉野保健所 大淀町



3) COPD予防の普及啓発

近年増加しているCOPDの認知度を向上させ、医療機関への受診により早期発見・早期治療を目指す。

<スパイロシフト貸出市町村> 4市町村（健（検）診時に喫煙者に対して測定）

<COPD対策事業実績報告会>

●吉野保健所

日時：令和2年2月7日13:30～14:55

内容：実績報告、講演会、意見交換

参加者数：20名



3. 未成年者喫煙防止対策事業

1) 未成年者禁煙支援相談窓口

平成25年度に学校からの児童・生徒の禁煙に関する相談を受ける窓口を県内の各保健所に設置。学校から相談を受けた保健所は医療機関と連携のもと喫煙している児童・生徒の禁煙支援および学校における禁煙支援体制の構築に向けた支援を実施。

◆令和元年度実績 相談人数：1名（中学生1名）

<参考>

平成25年度	9名	平成28年度	2名
平成26年度	19名	平成29年度	3名
平成27年度	11名	平成30年度	1名

2) 学校での喫煙防止対策研修会

教育委員会と連携し、学校（小・中・高）の生徒、職員（養護教諭、保健の教諭、生徒指導担当者等）を対象に喫煙防止の啓発を図るとともに、関わりの深い「がん」についての知識を普及し、相談技術の提供、取組事例や好事例の紹介、未成年者禁煙支援相談窓口のPR等を含むとした研修会や講演会を実施する。（保健体育課と共催）

日時：令和2年1月27日 13:30～16:30

内容：講演「外部講師とともに進めるがん教育～いのちの授業の取組～」

講師 NPO法人がんサポートかごしま 理事長 三好綾氏

講演「学校における喫煙防止教育の必要性とその方法について」

講師 京都大学大学院 社会健康医学専攻 健康情報学 教授 高橋裕子氏

参加者：58名

（内訳）教育関係：46名

がんピアサポーター：6名

行政：4名

がん教育推進委員会委員：2名



4. 受動喫煙防止対策普及啓発事業

「健康増進法の一部を改正する法律」の施行に向け、改正法の趣旨や必要となる対策等について県民や関係機関に広く周知を行う。

<別紙のとおり（県、各保健所で実施）>

5. 受動喫煙防止対策相談支援事業

「健康増進法の一部を改正する法律」の施行に伴い、各保健所に相談窓口を設置し、県民及び事業所等へ相談支援を行う。

<別紙のとおり（県、各保健所で実施）>

